

「外国人研究者・留学生の国内定着促進についてのシンポジウム」

プログラム

9月11日(金) @鉄門記念講堂(本郷)(進行:洪 政國 東京大学 特任教授)

13時30分~ 受付

14時~14時20分 開催のあいさつ

- 開催にあたって(東京大学 理事・副学長 田中明彦教授)
- ごあいさつ(文部科学省国際交流官)
- 14時20分~15時50分 招待講演:「海外大学の経験と助言」
 - UCバークレイ校 Prof. John Lie, Dean, International & Areas Studies
 - Yale大学 Ann Kuhlman, Director, Office of Int I Students & Scholars
 - Cambridge大学 Elizabeth Simmonds, Principal Careers Adviser for Posdocs in Physical Sciences
- 15時50分~16時10分 事例紹介:「外国人研究者の日本定着促進手法の開発プロジェクト」
 - 東京大学 洪 政國特任教授 (司会:東京大学 六川修一教授)
- 16時10分~16時20分 休憩
- 16時20分~17時25分 <u>パネル討論</u>:「国内定着を促進するためには何が求められるか?」 (ファシリテーター: 六川修一教授)
 - 登壇者: John Lie, Ann Kuhlman, Elizabeth Simmonds, 洪 政國特任教授
- 17時25分~17時30分 閉会の挨拶(東京大学国際連携本部長 田中明彦教授)
- 17時30分 閉会